



2019年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年3月29日

上場会社名 テクノアルファ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3089 URL <https://www.technoalpa.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青島 勉
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室マネージャー (氏名) 前田 資之 (TEL) 03-5745-9722
 四半期報告書提出予定日 2019年4月5日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年11月期第1四半期の連結業績(2018年12月1日~2019年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年11月期第1四半期	847	32.0	77	—	102	—	68	—
2018年11月期第1四半期	641	13.5	△8	—	△6	—	△8	—

(注) 包括利益 2019年11月期第1四半期 68百万円(—%) 2018年11月期第1四半期 △18百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年11月期第1四半期	38.75	—
2018年11月期第1四半期	△5.03	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、2018年11月期第1四半期は1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため、2019年11月期第1四半期は潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年11月期第1四半期	2,151	1,341	62.4
2018年11月期	2,146	1,320	61.5

(参考) 自己資本 2019年11月期第1四半期 1,341百万円 2018年11月期 1,320百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年11月期	—	0.00	—	27.00	27.00
2019年11月期	—	—	—	—	—
2019年11月期(予想)	—	0.00	—	27.00	27.00

3. 2019年11月期の連結業績予想(2018年12月1日~2019年11月30日)

2019年11月期の連結業績予想については、現時点で合理的な算定が困難なため、開示しておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年11月期1Q	2,316,000株	2018年11月期	2,316,000株
② 期末自己株式数	2019年11月期1Q	550,110株	2018年11月期	550,110株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年11月期1Q	1,765,890株	2018年11月期1Q	1,765,890株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	11
(1) 仕入、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、既存事業の強化と共に、主な課題として、新たな商材・ビジネスの開拓、自社製品の開発・販売の強化、営業体制の強化およびサイエンス事業の再構築に注力しております。

当第1四半期累計期間においては、これらの施策により、特にマリン・環境機器事業およびS I事業において、好調な結果となりました。エレクトロニクス事業においては、特に好調であった前期の反動や、当第1四半期に売上を予定していた案件の期ずれ等もあり、前年同四半期に比較して低調に推移いたしました。サイエンス事業においては、ビジネスの再構築を進めており、商品在庫の評価減が大きいものの、業績は改善しつつあります。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は847,007千円(前年同四半期比32.0%増)、営業利益は77,944千円(前年同四半期は、8,658千円の営業損失)、経常利益は102,568千円(前年同四半期は、6,188千円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は68,434千円(前年同四半期は、8,898千円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

① エレクトロニクス事業

当事業においては、好調であった前期の反動や案件の期ずれ等もあり、売上高は307,380千円(前年同四半期比29.1%減)、営業利益は7,857千円(前年同四半期比71.1%減)となりました。

② マリン・環境機器事業

当事業においては、新たな商材である船舶用クレーンを含む前連結会計年度までに受注した舶用機器を予定通りに販売し、売上高は297,959千円(前年同四半期比446.4%増)、営業利益は79,335千円(前年同四半期は、3,306千円の営業損失)となりました。

③ S I事業

当事業においては、案件の検収が順調であるとともに、海外の人材の活用による外注費の低減が進み、売上高は199,319千円(前年同四半期比53.7%増)、営業利益は28,758千円(前年同四半期比312.2%増)となりました。

④ サイエンス事業

当事業においては、質量分析前処理装置および中古機器販売への注力を進め、業績は改善しつつありますが、商品在庫の評価減を行い、売上高は42,348千円(前年同四半期比78.9%増)、営業損失は2,099千円(前年同四半期は、4,291千円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は2,151,392千円(前連結会計年度末比5,138千円の増加)となりました。これは主に、売上債権の減少130,432千円、商品の減少48,222千円等の一方で、現金及び預金の増加66,466千円、仕掛品の増加86,073千円、流動資産その他の増加34,137千円等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は1,341,423千円(前連結会計年度末比20,958千円の増加)となりました。これは主に、繰延ヘッジ損益の減少478千円の一部で、利益剰余金の増加20,755千円によるものであります。

(自己資本比率)

当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は、62.4%(前連結会計年度末比0.9ポイント増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年11月期の連結業績予想については、現時点で合理的な通期の業績予想の算定が困難なため開示しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	236,368	302,834
受取手形	62,268	104,948
電子記録債権	42,348	81,011
売掛金	747,598	535,823
商品	357,207	308,984
仕掛品	95,503	181,577
その他	48,012	82,149
貸倒引当金	△482	△84
流動資産合計	1,588,824	1,597,245
固定資産		
有形固定資産		
有形固定資産	178,663	180,222
無形固定資産		
その他	16,810	15,479
無形固定資産合計	16,810	15,479
投資その他の資産		
投資有価証券	234,303	232,486
繰延税金資産	45,593	40,060
その他	82,058	85,897
投資その他の資産合計	361,955	358,444
固定資産合計	557,429	554,146
資産合計	2,146,254	2,151,392

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	204,910	294,840
短期借入金	250,000	250,000
リース債務	1,747	1,755
未払法人税等	80,206	33,223
賞与引当金	—	23,311
その他	144,795	105,162
流動負債合計	681,659	708,293
固定負債		
リース債務	5,108	4,664
退職給付に係る負債	49,037	42,984
役員退職慰労引当金	86,288	50,346
資産除去債務	3,334	3,343
その他	360	336
固定負債合計	144,130	101,675
負債合計	825,789	809,968
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,210	100,210
資本剰余金	121,646	121,646
利益剰余金	1,760,102	1,780,857
自己株式	△657,326	△657,327
株主資本合計	1,324,632	1,345,386
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4,181	△3,499
繰延ヘッジ損益	14	△463
その他の包括利益累計額合計	△4,167	△3,963
純資産合計	1,320,465	1,341,423
負債純資産合計	2,146,254	2,151,392

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年12月1日 至 2018年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年2月28日)
売上高	641,533	847,007
売上原価	447,725	556,420
売上総利益	193,808	290,587
販売費及び一般管理費	202,466	212,642
営業利益	△8,658	77,944
営業外収益		
受取利息	3,099	3,071
受取配当金	1,512	1,492
助成金収入	1,223	—
保険返戻金	—	21,326
その他	12	530
営業外収益合計	5,847	26,421
営業外費用		
支払利息	133	241
為替差損	3,177	1,528
支払手数料	18	20
その他	48	7
営業外費用合計	3,377	1,797
経常利益	△6,188	102,568
特別利益		
固定資産売却益	—	7,898
特別利益合計	—	7,898
特別損失		
役員退職慰労金	—	4,819
特別損失合計	—	4,819
税金等調整前四半期純利益	△6,188	105,648
法人税、住民税及び事業税	1,907	31,770
法人税等調整額	802	5,442
法人税等合計	2,710	37,213
四半期純利益	△8,898	68,434
親会社株主に帰属する四半期純利益	△8,898	68,434

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年12月1日 至 2018年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年2月28日)
四半期純利益	△8,898	68,434
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,299	682
繰延ヘッジ損益	△4,351	△478
その他の包括利益合計	△9,651	203
四半期包括利益	△18,549	68,638
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△18,549	68,638
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2017年12月1日 至 2018年2月28日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	エレクトロニクス事業	マリン・環境機器事業	S I 事業	サイエンス事業	
売上高					
外部顧客への売上高	433,649	54,527	129,690	23,665	641,533
セグメント間の内部売上高又は振替高	18	—	—	—	18
計	433,668	54,527	129,690	23,665	641,552
セグメント利益又は損失(△)	27,210	△3,306	6,977	△4,291	26,589

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	26,589
全社費用(注)	△35,248
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△8,658

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2018年12月1日 至 2019年2月28日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	エレクトロニクス事業	マリン・環境機器事業	S I 事業	サイエンス事業	
売上高					
外部顧客への売上高	307,380	297,959	199,319	42,348	847,007
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	147	—	147
計	307,380	297,959	199,466	42,348	847,155
セグメント利益又は損失(△)	7,857	79,335	28,758	△2,099	113,851

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	113,851
全社費用(注)	△35,907
四半期連結損益計算書の営業利益	77,944

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 仕入、受注及び販売の状況

① 仕入実績

当第1四半期連結累計期間における仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	仕入高(千円)	前年同期比(%)
エレクトロニクス事業	157,348	△58.0
マリン・環境機器事業	202,716	+317.8
S I 事業	—	—
サイエンス事業	23,358	+34.7
合計	383,423	△12.9

- (注) 1 セグメント間取引については相殺消去しております。
2 金額は仕入価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。

② 受注状況

当第1四半期連結累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
エレクトロニクス事業	379,875	△49.8	724,469	△12.3
マリン・環境機器事業	105,216	+178.7	331,295	△40.5
S I 事業	103,284	△13.0	338,135	+31.8
サイエンス事業	26,082	+34.0	10,855	+49.7
合計	614,459	△34.1	1,404,755	△14.7

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
2 金額は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
エレクトロニクス事業	307,380	△29.1
マリン・環境機器事業	297,959	+446.4
S I 事業	199,319	+53.7
サイエンス事業	42,348	+78.9
合計	847,007	+32.0

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。